


令和4年度 中・四国各県の研修会【報告】

【島根】県

| | |
|-------|--|
| 研修会名称 | 第33回 島根県小学校体育授業研修会 |
| 期 日 | 令和4年8月3日(水) |
| 会 場 | 島根県立浜山公園体育館「カミアリーナ」 サブアリーナ |
| 内 容 | <p>9:15～10:00 参加型模擬授業 「器械・器具を使つての運動遊び」 指導者 桐蔭横浜大学准教授 清水 由 先生</p> <p>10:10～11:00 授業開設 参加者グループ協議</p> <p>11:10～12:00 授業づくりお悩み交流会 質疑応答</p> |
| 報 告 | <p>ハイブリッドの研修会(現地とオンライン)、マット運動の公開授業だった。最初に「かっこいい前転をしよう。」というめあてで、どんな前転がかっこいいのか、実技とグループでの話し合いをしながら見つけてき、ポイントを全体で共有した。自分たちで話し合いながらポイントを見つけいく過程の中で、資質・能力の育成が図られていく事を感じることができた。その後、連続技(前転からの前転V字バランス)も同様の流れであった。一人一人が、どうすればできるようになるのかを考え、友だちと共有し、それを動きにつなげていくことができていた。授業後の授業解説・質疑応答では、たくさんの質問が出てきた。その際に、「価値づけ」の話があり、プログラムを流すだけでは素人でもできる。教師が子どもの考えや動きをよく観察して、気づいていくことが大切で、「それ、いいね。」等とたくさん声をかけることが大切だと言われた。教師としての大切な役割「価値づける」ということも、2学期からの現場で生かしていきたいと思った。</p> |
| |  |